

# 平成 29 年度 みずほ保育園 事業計画

## 主テーマ『保育の充実を図り、子ども達が笑顔でいられるように』

みずほ保育園では、「保育の充実を図り、子ども達が笑顔でいられるように」という主テーマのもと、保育を実施したいと考えます。子ども達にとって保育園は楽しい所、安心できる所と感じる事が出来るよう、保育内容の充実を図ると共に、それを支える保護者の気持ちにも寄り添い、保護者の養育力の向上につながる保育園の特性を活かした支援を実施していきたいと思ひます。

そして保育目標にも掲げている、「親が子供を授かった喜びを味わい、子どもを受け入れ、見守り、共感する保育」が実現できるよう職員間の連携を密に保育を行っていきたくて考えています。

### 【施設運営】

#### ① 関係機関との良好な関係の構築

平成 30 年度に施行される「保育所保育指針」に向けて、これまで以上に市町村や関係機関との連携を密にとり、制度周知のリアルタイムの情報の把握に努め、健全な運営、法人経営が行えるよう亀ヶ丘保育園と情報を共有し、準備に当たりたくて思ひます

#### ② 情報開示について

ホームページを活用し、写真や日誌を通して、園の様子や必要な情報を伝えていくと共に、『財務諸表』『役員報酬基準』『現況報告書』等の情報を開示する事で、「事業運営の透明性の向上」を図りたくて思ひます。

### 【施設整備】

#### ① 現存園舎の施設整備

開園して 42 年目となります。大きな園整備は計画していませんが、必要に応じて保育備品の整備を行っていきたくて。特にテーブルやいすなどの備品は老朽化が激しく、事故防止の観点においても整備していきたくて。

### 【保育内容】

#### ① 参観及び行事の日程について

以前より、保護者から 2 月の参観の実施日について、「なぜ感染症が流行る時期に実施するのか？」という意見がありました。そこで参観の実施日を見直しする事としました。また他の行事に関しても、保護者の声を聴きながら計画・実施していきたくて思ひます。

#### ② 子どもが自主的に遊びを展開できるように

保育士が主体的に遊びを提供するのではなく、子どもの主体性を尊重し、子ども自身が遊びの内容を考え、工夫し、展開していく「のびのび遊び」を園の取り組みとして実施していきたくて。その中で、遊びの中に芽生えている学びをきちんと見取り、可視化し、記録として共有したり、発信したりできるよう、「遊びの質」を高めたて思ひます。

#### ③ 保護者の意見の収集について

今年度も個人面談や懇談会等を通して、子育てについて思い悩んでおられる保護者に対して、思いや悩みを傾聴し、保護者の気持ちに寄り添いながら保護者支援を行っていきたくて思ひます。

これまで行事のアンケートなどを記名方式にしていたものがありましたが、本当の意見を聞かせていただくために無記名方式に切りかえるなど、より保護者が感じておられる意見の収集に努めたくて思ひます。

保護者との連絡ノートは、貴重な意見のやり取りの場として今年度も継続実施したいと思ひます。